

各 位

2012年2月14日
ネクスティア生命保険株式会社

ネクスティア生命 2011年度第3四半期業績のお知らせ

ネクスティア生命保険株式会社(本社:千代田区麹町、代表取締役社長:今井隆)の2011年度第3四半期決算業績につき、別紙のとおりお知らせいたします。

(単位:件、百万円)

新契約(個人保険)の第3四半期累計期間の状況

	2011年度 第3四半期累計期間	前年同期比	2010年度 第3四半期累計期間
新契約件数	12,108	123.6%	9,793
新契約高	78,504	91.7%	85,610

保有契約(個人保険)の第3四半期累計期間末の状況

	2011年度 第3四半期累計期間末	前年度末比	2010年度末
保有契約件数	36,619	134.8%	27,156
保有契約高	312,856	122.6%	255,130

主要業績の第3四半期累計期間の状況

	2011年度 第3四半期累計期間	前年同期比	2010年度 第3四半期累計期間
保険料等収入	1,036	157.6%	658
資産運用収益	0	9.7%	8
経常収益	1,038	155.8%	666

ソルベンシー・マージン比率の状況

	2011年度 第3四半期累計期間末	前年度末比	2010年度末
ソルベンシー・マージン比率	1,306.2%	-	3,438.2%

<決算概況>

新契約件数は12,108件、新契約高は78,504百万円、保有契約件数は36,619件、保有契約高312,856百万円となり、契約件数は順調に増加しております。

保険料等収入1,036百万円等により、経常収益は1,038百万円となりました。また、保険金等支払金307百万円、責任準備金等繰入額317百万円、事業費2,161百万円、その他経常費用929百万円、保険業法第113条繰延額△1,749百万円等経常費用を控除した結果、第3四半期累計期間純損失は△931百万円となりました。

なお、ソルベンシー・マージン比率は1,306.2%となっており、十分に高い健全性を確保しております。

～本件に関するお問い合わせ先～

ネクスティア生命保険株式会社 企画部 広報課 担当:中本、野口
TEL:03-5210-1540 FAX:03-5210-1542 E-Mail:communication@nextialife.co.jp
<http://www.nextialife.co.jp/>

2011年度第3四半期報告

ネクスティア生命（代表取締役社長 今井 隆）の2011年度第3四半期（4月1日～12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目 次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	11 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	11 頁

以 上

お問い合わせは、次にお問い合わせいたします。

ネクスティア生命保険株式会社

企画部広報課 03-5210-1540

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2010年度末		2011年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度 末比		前年度 末比
個人保険	27	2,551	36	134.8	3,128	122.6
個人年金保険	-	-	-	-	-	-
団体保険	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2010年度 第3四半期累計期間				2011年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
			新契約	転換による 純増加		前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による 純増加
個人保険	9	856	856	-	12	123.6	785	91.7	785	-
個人年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2010年度末	2011年度 第3四半期 会計期間末	
			前年度 末比
個 人 保 険	1,201	1,562	130.1
個 人 年 金 保 険	-	-	-
合 計	1,201	1,562	130.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	437	612	140.1

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2010年度 第3四半期累計期間	2011年度 第3四半期累計期間	
			前年 同期比
個 人 保 険	426	482	113.1
個 人 年 金 保 険	-	-	-
合 計	426	482	113.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	167	233	139.6

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2010年度末		2011年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	3,125	34.3	1,271	15.1
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	-	-	299	3.6
公 社 債	-	-	299	3.6
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	-	-	-	-
貸付金	-	-	-	-
不動産	22	0.2	19	0.2
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	5,969	65.5	6,822	81.1
貸倒引当金	-	-	-	-
合 計	9,117	100.0	8,413	100.0
うち外貨建資産	-	-	-	-

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

（単位：百万円）

区 分	2010年度末					2011年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			差 益	差 損				差 益	差 損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	-	-	-	-	-	299	299	△0	-	△0
公 社 債	-	-	-	-	-	299	299	△0	-	△0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	299	299	△0	-	△0
公 社 債	-	-	-	-	-	299	299	△0	-	△0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当する事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2010年度末 要約貸借対照表 (2011年3月31日現在)	2011年度 第3四半期会計期間末 (2011年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金	3,125	1,271
有 価 証 券	-	299
(うち 国 債)	(-)	(299)
有 形 固 定 資 産	83	52
無 形 固 定 資 産	468	340
再 保 険 貸 付	5	19
そ の 他 資 産	5,433	6,430
(うち保険業法第113条繰延資産)	(5,340)	(6,330)
資 産 の 部 合 計	9,117	8,413

(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金	680	997
支 払 備 金	133	166
責 任 準 備 金	547	831
代 理 店 借 入	7	8
再 保 険 借 入	16	21
そ の 他 負 債	314	218
未 払 法 人 税 等	3	2
リ ー ス 債 務	14	5
資 産 除 去 債 務	5	5
そ の 他 の 負 債	291	204
価 格 変 動 準 備 金	0	0
負 債 の 部 合 計	1,019	1,246
(純 資 産 の 部)		
資 本 金	5,750	5,750
資 本 剰 余 金	4,590	4,590
資 本 準 備 金	4,590	4,590
利 益 剰 余 金	△ 2,243	△ 3,174
そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 2,243	△ 3,174
繰 越 利 益 剰 余 金	△ 2,243	△ 3,174
株 主 資 本 合 計	8,097	7,166
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	△ 0
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	-	△ 0
純 資 産 の 部 合 計	8,097	7,166
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	9,117	8,413

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2010年度 第3四半期累計期間 2010年4月1日から 2010年12月31日まで	2011年度 第3四半期累計期間 2011年4月1日から 2011年12月31日まで
		金 額	金 額
経 常 収 益		666	1,038
保 険 料 等 収 入		658	1,036
（うち保険料）	(652)	(998)
資 産 運 用 収 益		8	0
（うち利息及び配当金等収入）	(3)	(0)
（うち有価証券売却益）	(4)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		0	1
経 常 費 用		1,366	1,967
保 険 金 等 支 払 金		117	307
（うち保険金）	(9)	(130)
（うち給付金）	(71)	(116)
（うち解約返戻金）	(0)	(4)
（うちその他返戻金）	(0)	(0)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		320	317
支 払 備 金 繰 入 額		134	33
責 任 準 備 金 繰 入 額		185	283
資 産 運 用 費 用		12	0
（うち支払利息）	(4)	(0)
（うち有価証券売却損）	(7)	(-)
事 業 費		1,927	2,161
そ の 他 経 常 費 用		696	929
保 険 業 法 第 1 1 3 条 繰 延 額		△ 1,706	△ 1,749
経 常 損 失		△ 699	△ 928
特 別 利 益		-	-
特 別 損 失		16	-
固 定 資 産 等 処 分 損		16	-
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		0	-
税 引 前 四 半 期 純 損 失		△ 716	△ 928
法 人 税 及 び 住 民 税		2	2
法 人 税 等 合 計		2	2
四 半 期 純 損 失		△ 719	△ 931

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2011年度第3四半期会計期間末

1. 保険業法第113条繰延資産の額は、6,330百万円であります。
なお、保険業法第113条繰延資産の償却方法は、定款の規定に基づき償却しております。

2. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	5,750	4,590	△2,243	—	8,097
当第3四半期会計期間 末までの変動額					
四半期純損失(△)	—	—	△931	—	△931
当第3四半期会計期間 末までの変動額合計	—	—	△931	—	△931
当第3四半期会計期間 末残高	5,750	4,590	△3,174	—	7,166

3. 金額は、記載金額未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2011年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は3,416円96銭であります。
2. 金額は、記載金額未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2010年度 第3四半期累計期間	2011年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	△ 650	△ 886
キャピタル収益	4	-
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	4	-
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	7	-
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	7	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	△ 3	-
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△ 653	△ 886
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	46	41
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	46	41
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 46	△ 41
経常利益 A + B + C	△ 699	△ 928

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2010年度末	2011年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	3,199	1,476
資本金等	2,757	836
価格変動準備金	0	0
危険準備金	179	220
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	-	△0
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	261	419
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額	186	226
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R1	141	174
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	35	43
予定利率リスク相当額 R2	0	0
資産運用リスク相当額 R3	31	18
経営管理リスク相当額 R4	6	7
最低保障リスク相当額 R7	-	-
ソルベンシー・マージン比率	3,438.2	1,306.2
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	%	%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2010年度末	2010年度末 (※1)	2011年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	3,199	2,938	1,057
資本金等	2,757	2,757	836
価格変動準備金	0	0	0
危険準備金	179	179	220
一般貸倒引当金	-	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	-	-	△0
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	261	-	-
負債性資本調達手段等	-	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性 資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-	-
控除項目	-	-	-
その他	-	-	-
リスクの合計額	186	186	226
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)			
保険リスク相当額 R1	141	141	174
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	35	35	43
予定利率リスク相当額 R2	0	0	0
資産運用リスク相当額 R3	31	31	19
経営管理リスク相当額 R4	6	6	7
最低保障リスク相当額 R7	-	-	-
ソルベンシー・マージン比率	3,438.2	3,157.1	935.2
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	%	%	%

(注) 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更(マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等)がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末及び平成23年度第3四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。

(※1) 平成23年度第3四半期(上半期)末との比較のため、平成22年度末において、全期チルメル式責任準備金相当額超過額をゼロとした場合の数値を、参考として記載しています。

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当する事項はありません。